

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	令和5年度第3回松阪市健康づくり推進協議会
2. 開催日時	令和6年2月7日(水)午後1時30分～午後3時00分
3. 開催場所	松阪市健康センターはるる 3階健康増進室
4. 出席者氏名	(委員)◎平岡直人、長井雅彦、中村文彦、濱口早弓、馬場啓子 山本勝之、田替籐潤子、竹上昌美、岸江伸浩、太田正澄、 平岡令孝、山路由美子、酒井由美、松澤和美、廣本知律 (◎会長) (事務局) 健康づくり課:糸川、森本、西口、蒲原、大西、白木、梶間、清水、 美馬、安保、後藤、橋本 高齢者支援課:世古 各地域振興局:中川、山路、小林、野口、上阪、下岡、谷口 (オンライン) 計画策定委託業者 株式会社 日本開発研究所三重 1名
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍聴者数	0名
7. 担当	松阪市健康福祉部健康づくり課 電話 0598-20-8087 FAX 0598-26-0201 e-mail ken.div@city.matsusaka.mie.jp

事項

- 挨拶
- 協議事項
 - 第3次松阪市健康づくり計画パブリックコメント結果および対応について
第3次松阪市健康づくり計画修正点
 - 第3次松阪市健康づくり計画について
- その他

議事録 別紙

令和5年度第3回松阪市健康づくり推進協議会議事録

日時：令和6年2月7日（水）13:30～15:00

場所：健康センターはるる3階健康増進室

出席者：〔委員〕平岡直人（会長）、長井雅彦（副会長）、中村文彦、濱口早弓、馬場啓子、山本勝之、田替藤潤子、竹上昌美、岸江伸浩、太田正澄、平岡令孝、山路由美子、酒井由美、松澤和美、廣本知律
〔事務局〕（健康づくり課）糸川千久佐、森本亜由美、西口裕登、蒲原豊子、大西郁子、白木智子、梶間望、清水尚美、美馬ちづる、安保順子、後藤優尚、橋本嘉寿子
（高齢者支援課）世古章子
（地域振興局）中川幸美、山路智佳子、小林一雅、野口伸也、上阪伸子、下岡文代、谷口幸（オンライン）
（計画策定委託業者）1名

配布資料：

- ・松阪市健康づくり推進協議会事項書
- ・健康づくり推進協議会委員名簿
- ・資料1 「第3次松阪市健康づくり計画」パブリックコメント結果
- ・資料1-2 第3次松阪市健康づくり計画修正点
- ・資料2 第3次松阪市健康づくり計画～みんなが自分らしく輝く健康なまち～（案）
- ・資料3 第3次松阪市健康づくり計画【概要版】

議事要旨：

1. 開会

審議会等会議の公開に関する指針及び運用方針、会議の公開基準に基づき、会議を公開するものとし、会議の状況を録音、会議録の公開を行うことを説明。資料の確認。委員の出席報告。

2. 会長挨拶

3. 協議事項

（1）第3次松阪市健康づくり計画パブリックコメント結果および対応について、事務局より説明。

（2）第3次松阪市健康づくり計画修正点について、事務局より説明後、質疑応答。

委員：体系図は余白があるので、もっと図が大きくしてほしい。

委員：数値目標一覧、モニタリング指標一覧のフォント調整をしてもらおうと見やすくなる。

委員：健康データについて、松阪市のアンケート結果の数値は高いのか低いのか分からないところがある。全国比較しているデータもあれば、県だけのデータもある。国や県と比較して平均なのかどうか知りたいのではないか。健康寿命に関しては市と県との比較はあるが、全国と比べると長いのか。歯科検診

や喫煙状況はどうか。コラム欄にCOPDについての認知度が示されているが、病気についての解説があるとよいのではないか。

歩きたくなるウォーキングコースの目標値が80コースとなっているが目標値の設定としてよいのか。

事務局：国が算出している健康寿命と県が算出している健康寿命は算出の方法が異なり、国は国民健康基礎調査において、「あなたは現在健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか」への回答結果を健康寿命として示している。三重県は、日常生活が自立している期間として介護認定を受けているかが基準になっている。松阪市では経年比較をしていくため、県との比較としている。COPDの用語説明については資料編（6）に掲載している。コラム欄に用語集参照と追記する。

ウォーキングコースの目標値は、住民自治協議会や他部署のコースも含めたコース数として設定した。

委員 コラム欄の適正体重について、ボディマスインデックスの指標について、高齢者にはフレイルとの関係もあるため、追加記載をしてもらいたい。コラム欄の女性ホルモンについての記載欄に成長期に骨密度も一番上がることを追記してもらおうとよい。

委員 数値目標一覧にある指標について、「バランスよい食事を1日2回以上、ほぼ毎日食べる」人の割合が50%をめざすことになっているが現状値は40%、壮年期からは増えている。学齢期（中学生）の現状値は非常に高い。実際に一緒に生活をしている家族の世代は低く、中学生は非常に数値がよいという結果となっている。中学生が必要量を知っているのか等もあるため、年代層に応じて知ってほしい。

委員 例えば、ロコモティブシンドロームについての注釈が巻末の用語解説にあることを示す印があるとよい。

委員 QRコードを記載の際には注釈が必要ではないか。

委員 目次にコラムの掲載ページも記載されているとよい。

委員 中学生の子どもたちは（自分が）野菜をたくさん摂っていると思っているようだが、どれくらい摂ったらよいのか啓発も必要。

事務局 中学1年生が回答した結果になる。目安として「両手いっぱい野菜を食べているか」を質問したが、結果はかなりよかった。給食をイメージしての回答であるのか等、今後も検証していきたい。

委員 グラフの掲載数や色合い等、見やすく工夫されている。

委員 住民自治協議会別の人口と主な健康づくり活動状況について、「食べる」、「動く」の取り組みは非常に多いが、「眠る」、「癒す」、「歯とお口」の分野の取り組みが少ない。もう少し取り組みがあるとバランスがよい印象。市民の皆さんで健康課題を解決していく取り組みが共有されていくことがこれからも必要であると思う。

- 委員 運動を妨げている理由についての回答のなかで「面倒くさい」の表現を「面倒である」に変更してはどうか。
伝えたい！スポーツのチカラプロジェクトの説明文のなかに個人名の記載はいかがか。
- 委員 知名度を活かして「スポーツと健康」を市の取組みとして推進していきたいと考えている。
- 委員 更なるウォーキング推進に向けて屋外だけでなく、屋内でもウォーキングが実施できるような取組みが展開できるとよい。
- 委員 市民に行動変容を起こしてもらうためには概要版を活用し、中学生も読んでもらうよう工夫ができるとよい。
- 委員 パブリックコメントの意見も反映していることを記載してはどうか。計画を実行に移すことを重要視していただきたい。
- 委員 歯と口腔の健康づくり計画も3月に発行予定。合わせて一読いただきたい。
- 委員 昨年度から2年間にわたり、審議いただいた。本計画はライフステージ別の課題に応じた取組みやスポーツとの連携等、新たな視点を取り入れられた。今後6年間、この計画をもとに健康づくりを進めていくことになる。今後も委員の皆様方にはそれぞれの分野でご指導、ご支援をいただきたい。
- 委員 コラムの活用（ポスターやSNS配信等）を行うことで、健康づくり計画を市民に知ってもらうきっかけとなればと考える。コラムを活かす検討をしてほしい。
- (3) 第3次松阪市健康づくり計画【概要版】について、事務局より説明後質疑応答。
- 委員 概要版のサイズはどの大きさのものを考えているのか。
- 事務局 A3サイズ両面を予定している。
- 委員 健康づくりは、何のためにやるのかは、表紙に記載されており、取組みを頑張れば、いろんな疾患の予防に繋がるということと理解した。
- 委員 表紙の「松阪市の健康カルテ」公開中の枠内に掲載された絵では何が書いてあるか分からないが、カルテがこのようなものであるということを示していると理解したらよいのか。
- 事務局 詳細はホームページをご覧くださいととし、QRコードを掲載した。
- 委員 冊子、概要版の表紙の絵について、牛が一頭で「みんなで進めよう」というのは計画の趣旨には合わないように感じるがいかがか。
- 委員 本冊子と概要版のトーンが合わないように感じるがいかがか。
- 事務局 今後、本冊子と概要版のトーンが合うように調整、修正し、完成に向けて進め、その後、議会等で報告を行い、来月3月に計画の策定予定。
3. その他
次年度の健康づくり課の体制について説明

(15時終了)